部等名	課等名	係等名
消防本部		指令1係,指令2係,指令3 係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	09	01	01	14	消防指令業務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	109,085千円	99,813千円	52,187千円	0千円
総人件費	112,040千円	117,279千円	198,947千円	
総事業コスト	221,125千円	217,092千円	251,134千円	

<del></del> 70	ち光々	04 2半5	가나 ᄉ ╨ <sup>双</sup>	指相	漂名  -						指標種別	训 -								
争務	事業石	UT /用F	防指令業務			H26年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	 H30年度	H	131年度	H32年度		指標の概要				
戦略	プラン			目相	票値	-	-	-		-	-		-	-						
				実	績	-	-	-	_											
総合	戦略				Ι		H27年度				Н	128年度	Ŧ Z		7	その他の指標				
		-   -						迅速な通報場所特						新住民からの1	1					
				目標	定のため	のに管内の地	理調査を充実さ	せる。	目標	19番連	報入電時の通	!報場所	特正時間を	を短縮する。		事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別	計画	-								市民の消	肖防需要に対し	し, 迅速	・的確な消	防指令業務と		事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円
				事業	119番追 迅速·的	通報の受信か 確な車両運用	ら出場指令まで 月等の消防指令	の時間を短縮し, 業務を行う。新た	事	消防救急の口頭打	急車両の運用 指導を充実させ TIKのを実施	業務を行 せ, 救命	行う。119番     	<ul><li>番オンコール時</li><li>★ は</li><li>★ は</li><li>★ は</li><li>★ は</li><li>★ は</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li><li>サール</li></ul>		国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠》	去令等	肖防組	織法	計画	な口頭指導を充実	≦導プロトコ-ノ €させ救命率(	レに習熟し,オン の向上を図る。 関	業務を行う。新たコール時の口頭指 コール時の口頭指 関係機関との連絡	計画	し、相互の迅速化	研修会を美胞 の情報の共有 とを図る。	9 <sub>つ。i≱</sub> i化をす	すめ、災害	発生時の初動		県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
					を密にし   	相互の情報の	の共有化をすすの	め連携を高める。		地理調配	査の結果をデ- 使させ覚知か	- タ化し ら指令	, 高機能消 までの時間	筋指令セン 見短縮を図る。	内訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業	分類	C 義矛	<b>务的事業</b>		.1./// 00	//L #L# 0.0	o=//4	L ## //L		-					$\ $	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
					の他/症	吃安贞 訓婦	i 試験等)_560	‡,警戒-277件,そ 6件 合計14,464件 などの業務と消除	-∥ ⊢							一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円
執行	体制	職員の	ን	活動	救急車両	いるの「リー)留 阿の運用業務 日を対象に口語	<sup>囲報に対し、</sup> 肩膊 を実施した。また 預指道プロトコー	の指マ素術と月的 と,指令業務に携 ・ル講習会を宝施	井期  活							人件費(B)	85,156千円	92,643千円	92,643千円	
				実績	し,オンコ	コール時の口 5民に対し16	頭指導技術の充 9件の口頭指導	が指令業務と消防 た,指令業務に携 ・ル講習会を実施 を実を図り,119番	動実							近事 正割合 職	11.20人	. 12.40人	12.40人	
			等の災害が発生した際に,その種		竜話から	るの通報等にでいる。 この地理調査で	桶ん牧地区 , 妍:	究学園地区 , みど	績						内訳	時間外 勤務	42.00時間	200.00時間	200.00時間	
の目的	別 , 態板 民の生	まに心命,身	じて消防車両を選定して運用し,市 体及び財産の被害の軽減を図る。						<u> </u>							臨時職員等	無	無	無	
מם				成	(相談業	務等を含む。	)に速やかに対	とされる消防需要 応することができ,	半期							事業コスト (A + B)	85,156千円	92,643千円	92,643千円	
				果	市民の3  した。 	E命,身体及(	ひ財産の被害の	軽減と安心に寄り	成果						 	H 19				
車	市民かの災害	らの1 阻場に	19番通報を受けて,火災,救急等 必要な消防車両を出場させる。救												ᅦᅧ	<b></b>				
業の	急車の 工呼吸	要請明 ·心臓	テには,通報者に対して口頭指導(人 マッサ-ジ・止血等)を行い救急隊が	睛	新住民の	り増加により,	通報者の通報は	E地開発等による 場所の迅速な特定	課題							文 当 一 初				
要	到有ま 関相互 て情報の	の連携	急処置を指導する。さらに,関係機 を図るため,関連する機関に対し を行う。		<b>小</b> 舞しい	なってきている	<b>5</b> ,								利量相	具 算 <b>艮</b>				
		3/4 1/1			事業の 捗状況	達成	目標の 進捗状況	達成		事業の き捗状況	-		目標の 발捗状況	-		処				
	-  -				有効性	高∶成果が	向上(高水準を	維持)している		有効性	-									
ISO 14001	関環・性			評価	効率性	高:費用対	 効果が向上(高水	(準を維持)している	評価	効率性	-					29年度 )方向性	理由 -			
	性境性				総合評価	面 S∶成果·費	聞対効果を維持	寺して継続実施		総合評値	西 -									

部等名	課等名	係等名
消防本部	消防指令課	指令1係,指令2係,指令3

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	09	01	01	14	消防指令業務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	109,085千円	99,813千円	52,187千円	0千円
総人件費	112,040千円	117,279千円	198,947千円	
総事業コスト	221,125千円	217,092千円	251,134千円	

車の車状な	7.00 际《洛德》,7.2.1. 办案中等现事类	指標	名 -					指標種別	-							
争份争某个	3 02 防災通信システムの運用管理事業		H26年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	 H31年度	H32年度	指標	の概要	-			
戦略プラン		目標	· 值 -	-	-		-	-	-	-						
		実約	責 -	-	-	/										
総合戦略	- - -			H27年度				H2	28年度		その作	也の指標	-			
		改善				改善			- に障害が発生	した場合の職員						
		目  標 				目標	の対応な	力の向上				業実施 1スト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-						保守点机	検の専門事業者 はな事業を行る	による高機能消	筋指令センター	事業	美費(A)	26,019千円	10,529千円	28,381千円	0千円
		事	27年度においても事 高機能消防指令セン	事業は継続するが タ-を更新したこ	が, 平成26年度に とにより, 平成27	事	次保寸点   装置 , シ   情報端	ベ快争業を11つ。 ・ステム監視装置 末,電源設備-年	- 点快内合寺は 畳 , 無線指令受作 =2回の精密点検	次のとおり。指令 対装置,マルチ と通常点検を実	国	車支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	<b>-</b> 	<del>業   2</del>   計   <u>2</u>   画   <del>1</del>	高機能消防指令セン 年度はその補償年度 生しない。車両運用	をに当たり,保守で現代の 現程の改正に伴り	管理の事業費は発 い,出場管区の更	業計画	施。車両話交換語	河運用端末装置 设備,消防情報	, 署所用監視力 支援システム , ジ	が表置,マルチ さと通常点検を実 はり,構内自動電 災害対応画像伝 が密点検と通常	県	支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
			新等デ-タの修正 , 見	見直し及び調整作	業を実施する。		只快をヲ	, 指揮啄用情報!        	0日偿物,水利馆	i密点検と通常 f報 , 単身高齢	内 訳	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業分類	A 任意的事業						日旧刊		-0)/(/1&11 )。		そ(	の他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		_	う機化当分七条ム	カーの記案事業	ᆂᇆᅡᄼᄱᅘᅈᅖ	上					_	-般財源	26,019千円	10,529千円	28,381千円	0千円
執行体制	一部委託	活動	高機能消防指令セン 事業を実施した。また もに、出場管区の更	ツーの設置事業 た, 車両運用規程 新データの修正	有によるほう官理   の改正を行うとと   日本しひび調敕	半期活					人件	費(B)	7,751千円	7,469千円	92,162千円	
			5に,山場自区の史) 乍業を実施した。併1 乍業を実施した。	まて約50,000件(	の目標物等の入力	動実	ľ				正	従事 割合	1.00人	1.00人	12.40人	
事常に商業の	高機能消防指令センターのハード面,ソフト 幾能を適正に維持し,市民からの119番通報					績					内員訳	時間外 勤務	58.00時間	15.00時間	20.00時間	
台  に対し	及能を過止に維持し、市民からの119年通報 」、適切かつ迅速に応接し市民の安心・安全 与すること。		<u></u> 100 Δν. νν σχ. 100 Δ. 1		. +v   _     10 1444 AV 1 1 1 1 1 1						臨	诗職員等	無	無	無	
的		成成	高機能消防指令セン 好に維持され円滑な こより,各署間の各種 票物等の入力により	ターの設直事業 運用ができた。出 乗出提供数の差額	者により機能か良 出場管区の見直し 異が改義した。日	上   半   期						<b>Ěコスト</b> . + B)	33,770千円	17,998千円	120,543千円	
		果   t   	こなり、日旬间の日1 漂物等の入力により こなった。	出場隊の災害現	場の把握が容易	成果					Н					
高機能	能消防指令センタ-装置の機能を適正に維						-				29					
┃ 業 ┃不具部	引滑な運用を図るため,定期点検整備及び 合発生時の緊急対応を専門の外部業者に		高機能指令センター	システムの拡張・	・高機能化により,	誤					度出当。					
一概 高機能	するもの。併せて,年間をとおし,職員により 能消防指令センタ-へ消防隊等が出場する 目標物,水利情報及び高齢者情報等のデ-	題し	収容されている各種 した場合の職員の対	アーダ史新作業 <i>)</i> 応。	及び个具合が発生	課題	-				初					
90)	1保物, 小利情報及び問献者情報等のグラストライン 大力, 更新作業等を実施するもの。		業の 達成	目標の			事業の		目標の		根拠					
			步状況 <sup>達成</sup>	進捗状況		ď	進捗状況 	-	進捗状況							
ISO	-	評		が向上(高水準を)		評	有効性				H29年	F度	III ch			
ISO 14001 関環 連境	-	荷			K準を維持)している 	一個	効率性				の方向		理由  -			
1生			総合評価│S∶成果·I	貫用刈別米を離れ	付して継続表施		総合評価	Щ   -								

部等名	課等名	係等名
消防本部	消防指令課	指令1係,指令2係,指令3

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	09	01	01	14	消防指令業務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	109,085千円	99,813千円	52,187千円	0千円
総人件費	112,040千円	117,279千円	198,947千円	
総事業コスト	221,125千円	217,092千円	251,134千円	

事務事業名	03 消防救急デジタル無線共同管理運用 及び配備事業	指標名						指標種別								
		□ +≖ <i>/</i> =	H26年度	H27年度	H28年度	H29	年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標	漂の概要	-			
戦略プラン	-   -   -	目標値	-	-	-		-	-	-	-						
	-   -   -	実績		-	-											
総合戦略	-   -   -			H27年度			Т	H2	28年度		その	他の指標	-			
	-   -   -	改善							熟及び障害が発	生した場合の職						
		目標				目標	員の対応	応力の向上			事	 業実施 コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-						消防救急	急デジタル無線	で終了のため, の共同管理運用	事業並びに配		業費(A)	81,652千円	82,900千円	23,605千円	0千円
		26  事   お	年度には機器の振いては運用に向け	え付けがほぼ完 ての機器調整及 国教がまになる	E了し、27年度に び21消防本部間 - 5日 活動波其地	事	備計画	t無線設備,参加	。茨城県共同指加21消防本部に	設置した無線基	国	庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	電波法	業  の 計  局 画  強	の機器調整 6月 度測定 7月~2月	☆〒パエになる。 活動波基地局及 引調整及び運用	び21消防本部間 5月 活動波基地 及び移動局の電波 1訓練 10月 無線	計画	無線機	(つ(ば市:41台)	),遠隔制御器(こ	骨に設置),車載 O〈ば市:1台)の 帯無線機20台,	ļ.	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
		本	免許受領 3月 虫	<b>Ğ備完了</b>			携帯無線は当本語	線機41台及び卓 部で保守管理を	上型固定移動局	局無線装置9台 障害発生時のマ	内 訳	地方債	81,097千円	81,600千円	0千円	0千円
事業分類	C 義務的事業						ニュアハ	<u>νを作成する。</u>			そ	の他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
±1√二/★ 生』	並承≒	運	城県庁で開催され営協議会主催の共	同運用検討部会	会に年間20回出席	上半						一般財源	555千円	1,300千円	23,605千円	0千円
執行体制	一部委託	活動実の	デジタル無線・消 て協議を行った。1	5指令センターの 2月初旬までに5 12日14日 151	D連用万法等につ デジタル無線関係 □ 16回の2回問	期	-				人作	件費(B)	9,167千円	7,469千円	5,970千円	
<b>事</b>		188	ir 乗続うに伴い, 職員を対象に習熟 の習熟期間を経て	12月14日, 131 訓練を実施した。 2月18日(木)か	日,16日の3日間 訓練後,約2か月 らデジタル無線の						正職	従事 割合 時間外	1.20人	1.00人	0.80人	
事  電波液   業  使用し   の  ル化さ	ちの改正により,平成28年5月末までに現在 でいる消防救急無線が全国一斉にデジタ でれるのに伴い,県内消防本部が共同で整	運	用を開始した。	7.5 - 1.7 ( 1 7 )		績					訳	勤務	20.00時間	15.00時間	10.00時間	
┃ 目 ┃備·運	営するための整備事業に参加し情報の共 経費節減を図るため。	574 -	ひおみ 無ねがごい	1411 /V++++= I	しに トロ マギのび	上						語時職員等 <u>業コスト</u>	-	無 ————	無	
	maseum veri one or	成匿	防救急無線がデジ 性が確保された。 れ,消防救急活動に	また,活動波が2	波から3波に増波	半期	-					未コスド A + B)	90,819千円	90,369千円	29,575千円	
			害活動の円滑化が			成果					H 29					
	8年6月から消防救急無線がデジタル方式										年度					
の への対	することに伴い,消防の広域化·共同運用 対応や整備·運営経費の削減を図るため,	一味 プ	ナログ無線からデき性の習熟及び障害		多行に伴い,その	課題	-				当初	-				
	対急無線のデジタル化及び消防指令業務に に同整備事業である。			3-27-37-30							積 算 根					
		事業進捗		目標の 進捗状況	-		事業の 進捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠					
		1	有効性 高∶成果か	「向上(高水準を	維持)している		有効性	<b>-</b>								
ISO 14001 関環 性		評価	効率性高∶費用対	 効果が向上(高水	K準を維持)している	評価	効率性	ŧ -			H29 <sup>2</sup> の方	年度 - 向性 -	理由 -			
性境		A/A	合評価S∶成果・引	費用対効果を維持	持して継続実施		総合評	価 -								

部等名	課等名	係等名
消防本部	消防指令課	指令1係,指令2係,指令3係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	09	01	01	14	消防指令業務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	109,085千円	99,813千円	52,187千円	0千円
総人件費	112,040千円	117,279千円	198,947千円	
総事業コスト	221,125千円	217,092千円	251,134千円	

		IO.										,		, , , , , ,	
事務事業名 04 通信施設及び機器等の管理運用及び 配備計画事業	指標	標名 - 指標種別 -													
戦略プラン	目標	H26年度 票値 -	H27年度 -	H28年度 -	H29	年度 -	H30年度 -	H31年度 -	H32年度 -	」 指標の	概要	-			
	実統		-	-											
総合戦略			H27年度				H2	8年度		その他の	の指標	-			
	改善	-			改善目標	_									
	標								事業乳コス	実施 .ト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初	
個別計画  -		委託事業により,専門 信施設及び機器等の	良好か状能を始	詳特し雷波の質を過	<b>新</b>					事業費	<b>(</b> (A)	1,330千円	6,161千円	0千円	0千円
	事業	正に確保する。本年原実施する。無線局設備	度は次のスケジ: 構(基地局、陸上	ュ-ルにより点検を :移動局、制御器電	事業					国庫	支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等 -	計画	源装置、スプリアス測施。電源設備(無停電	定)-4月、10月  電源設備、直流	る。 日本の記念である。 日本の記念である。 日本の記念である。	計画	-				県支	出金	0千円	0千円	0千円	0千円
		正に確保する。本年度は次のスケジュ-ルにより点検を 実施する。無線局設備(基地局、陸上移動局、制御器電源装置、スプリアス測定)-4月、10月に精密点検を実施。電源設備(無停電電源設備、直流電源設備、非常用発動発電機)-5月、11月に精密点検を実施。電話交換機(ボタン電話交換機、多機能電話機)-4月に通常点検、10月に精密点検を実施。							内 地	方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業分類 A 任意的事業				· //+ - ^/> Z / <del>/ - //</del> T T						その作	也特財	0千円	0千円	0千円	0千円
		保守業者と年間保守 び機器等の良好な状 施た 無線民記機(基	点検委託契約を 態を維持した。 // [tht 目   陸   段制	:結ひ通信施設及 欠により点検を実 h目 制御器電源:	上					一般	財源	1,330千円	6,161千円	0千円	0千円
執行体制 全て委託	273		50月,隆工多勤 ·4月,10月に精整 原設備 直流雷》	推持した。次により点検を実 , 陸上移動局 , 制御器電源装 10月に精密点検を実施した。 前, 直流電源設備 , 非常用発	上半期活	_				人件費		7,688千円	7,469千円	5,943千円	
	天	動発電機) -5月 , 10月 設備(ボタン電話 , 多	目に精密点検を実施した。 電話交換 ・機能電話) -4月に通常点検 ,10月	換∥動 引∥実						従事 割合	1.00人	1.00人	0.80人		
事 通信施設及び通信機器等は電波法により電波の業 質等を適正に維持することが義務付けられてお		こ精密点検を実施した。また,職員による月2回の外観 ┃ 績 ┃ 点検を実施した。						訳	間外 勧務	35.00時間	15.00時間	0.00時間			
の り,また消防活動時において通信手段として用い 目 られることから,常に良好な状態に維持管理を図 的 る必要があるため保守点検の委託を行う。					F						職員等	無	無	無	
13 る必要があるため体は無限の要品を行う。	成	通信施設と機器等の 令業務と通信業務の スキログ無線が39年	運用ができた。		+	_				事業二		9,018千円	13,630千円	5,943千円	
	未	成   支業務と通信業務の運用ができた。 果   アナログ無線が28年5月末で廃止されるため,本事業は   期   - 本年度で終了。   果					H 29								
事 通信施設及び通信機器等の保守点検整備を専事 問業者に季託する 併せる 贈号により 毎日4									年						
学 門業者に委託する。併せて,職員により,毎月1 回の定期点検を実施する。また,無線従事者管 理台帳を整備し,無線従事者の選解任,陸上移 動局無線設備取扱責任者の指名等の管理業務	課題	-								当 - 初 -					
横は古帳を登備し、無線促事者の選解性、陸上移 一概 動局無線設備取扱責任者の指名等の管理業務 を行う。	2	題								│ 積 │ 算 │ 根					
		事業の 造成 造成	目標の 進捗状況	-		┗ 事業の ≣捗状況	-	目標の 進捗状況	-	拠					
				<b>-</b> K準を維持)してい		有効性	-		•						
ISO 14001 関 連 連 性 ・	評価	効率性 [終了]高:費	計用対効果が向上(高	高水準を維持)している	評価	効率性	-			H29年度 の方向性	-	理由 -			
性境   性		総合評価 :事業の	終了			総合評価	西 -								

部等名	課等名	係等名
消防本部	消防指令課	指令1係,指令2係,指令3

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	09	01	01	14	消防指令業務に要する経費

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	109,085千円	99,813千円	52,187千円	0千円
総人件費	112,040千円	117,279千円	198,947千円	
総事業コスト	221,125千円	217,092千円	251,134千円	

												•	•					
事務事業名	3 05	通信技術の研究及び指導事業	指标	指標名 -						指標種別 -								
			⊟≴	 票値	H26年度	H27年度	H28年度	H29	9年度	H30年度	H31年度	H32年度	4	指標の概要	-			
戦略プラン	′ -		111	示但	-	-	-		-	-	-	-						
	-		実	!績	-	-	-	/										
総合戦略	-	-   -		Γ		H27年度			1	Н	28年度		ᆀ.	その他の指標	-			
	-		改善	_				改善		類 報の普及啓発	活動に使用する	るパンフレット類	ກ					
			目標					目標	作成。					事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
個別計画	-								144 615					事業費(A)	84千円	223千円	201千円	0千円
			事	大型商業 び見学者	έ施設での消 ⅰ等に対して	i防フェア , 消防指 のパンフレット( <sup>^ </sup>	6令課の来場者及 19番通報要領」	事業	高機能  「119番  パーク=	眉令センターの 背通報要領」「見 ラフト・の配布を	見学者等に対し 見学のしおり」「消 とおし、消防指令	って,ハンフレッ 前防車両のペー 今業務の理解と	1	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
根拠法令等	爭 -		計画	び見学者等に対してのパンフレット(「119番通報要令「見学のしおり」「消防車両のペーパークラフト」)の配布びにテレフォンサービス等をとおして適切な119番のi					「119番通報要領」「見学のしおり」「消防車両のペーパークラフト」の配布をとおし、消防指令業務の理解と119番の適正利用及び適切な通報等を促すための広報を行う。また、大型商業施設での消防フェア、テレホン		段Ⅱ	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
				報要領等の広報を実施する。				サービスを利用し広報活動を行う。			は割り	内 R 地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	А	任意的事業											+	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
	田立い	50.71	\ <del>T</del>	高機能消	筋指令セン	ターの見学者等	約2,600名に対し	上半						一般財源	84千円	223千円	201千円	0千円
執行体制	400	貝のみ	活動実	て,指令業務の説明を行うとともに 9番通報要領」「見学のしおり」「消防 ラフト」を配布し,消防指令業務への			方車両のペーパーク	上半期活動	  -				人件費(B)	2,278千円	2,229千円	2,229千円		
<b> </b>			績	119番の 指導を実	)適正利用を	を促し,適切な通報要領等について	動   実   績						正 従事 正 割合 職 時間外	0.30人	0.30人	0.30人		
		D日」の制定により,地域住民等と消防 疎通及び消防に対する理解と認識の浸												別 勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間	
日透を図り									上			│ 臨時職員等 ・ 事業コスト	-		無			
			悪戯,間違い等による119番の通報が減少している。 成 た,市民からの119番通報が要領を得たものになって			<b>♥    半  </b>    期  -						(A + B)	2,362千円	2,452千円	2,430千円			
				成   成   果								H 29						
未   R用品   の   見学乳	品をℓ 来庁	通報要領等を記したパンフレット及びP 作成し,イベント開催時及び消防庁舎に 時,市民に対して配布すると共に,テレ ビス等による広報を実施する。	課題	複数年同様のパンフレット類を使用 について見直しする必要がある。			ているため内容等	課題	-					年 度当初 積 算				
			事業の 捗状況	達成	目標の 進捗状況	-		 事業の 性捗状況	-	目標の 進捗状況	-		根 拠 					
	-			有効性	高∶成果が	が向上(高水準を	維持)している	評価	有効性	<b>E</b> -								
ISO 14001 関環 連環	ISO 関環連境 - 性 <sup>1</sup>		評価	効率性	高:費用対	対効果が向上(高水準を維持)している			効率性	<u> </u>				H29年度 の方向性 	理由 -			
性現				総合評価	S∶成果·費	費用対効果を維持	持して継続実施		総合評	価 -								